



わくわく 出水南

発行：校長 上妻 薫

10月 講話集会 (一部抜粋)

過ごしやすい時期となりました。秋は実りの秋です。素晴らしい活動がたくさんあり、充実した日々だと思えます。アナウンサーの方や外国の先生方も来られて、みなさんが、一生懸命学んでいて、すごいなあと思いました。

夏休みの親子新聞コンクールでは、見事、グランプリ。そして、出水南小のみなさんがしっかりと頑張っていたので、学校賞もいただきました。おめでとう。みなさんの頑張りから拍手を送ります。(中略)

さて、今日は、地域の方からのお話を紹介します。

この公園を知っていますか？木之神公園です。遊んだことがある人、手をあげてください。ここは、ポイ捨てのごみや、犬のふんなどが多くて、公園にいても、気持ちが悪く感じられるようになりました。そこで、地域のひとが、「ポイ捨てやめて」とか「またかい公園を犬のトイレ」というような看板をつくり呼びかけました。さて、どうだったでしょう。

きれいになりませんでした。そこで、次に、どんなことをされたと思いますか？小学生によびかけて、小学生に標語を書いてもらったそうです。そうしたら、どうでしょう。

今は、ポイ捨てがなくなったそうです。みなさんが、自分たちで心がけてくれたこと、それと、子どもたちの呼びかけが、大人の心に響いたということでした。2町内の地域の方から、感謝の言葉をいただきました。みんなの力は、すごいですね。私たちが、くらししている環境を整えることは、心を整えることにつながります。きれいな環境では、きれいな心が育ちます。

さて、学校の中を見渡してみました。これは、出水南小の下駄箱です。靴がそろっています。はきものをそろえること、ちよつと面倒ですね。でも、そのちよつとした心遣いができることが、大きな力となります。少しの思いやりが積み重なると、大きな思いやりになり、大きな力になります。



10月1日(土) 校内委員の皆様中心に保護者の方と職員で南トン山メンテナンスを行いました。お世話になりました。リニューアルした南トン山で子どもたちも楽しく活動しています。ありがとうございます。



10月3日(月) 国際交流会が行われました。7人のALTを一度に迎えました。子どもたちは、英語を使ってコミュニケーションをとっていました。「英語が通じた！」喜びを体感していました。



10月3日(月) KKTのアナウンサーをお迎えし、絵本の読み聞かせをしていただきました。プロの読み聞かせに、子どもたちも引き込まれていきました。本物に触れる大切さを感じました。